

# 2012年

## ザバス杯第46回リトルリーグ全日本選手権大会

第46回リトルリーグ全日本選手権大会に、リトルリーグ東関東連盟の代表として古豪船橋リーグが5年ぶり4回目の出場を果たした。

平成24年6月30日(土) 臨海第1球場、1回戦、第2試合

リーグ名	1	2	3	4	5	6		合計
浜松南	0	0	3	0	0	2		5
船橋	1	0	0	0	7	×		8

1回の裏船橋リーグは幸崎良く1点を先取した。しかし3回の表3ランホームーを打たれ逆転された。チャンスは5回の裏にやってきた。代打榎田(ウメダ)君のヒットから打線がつながり、打順が1順して再び榎田君に回りここでもヒットを打ち大量7得点のビッグイニングとなった。最終6回の表ピッチャーに疲れが見えはじめ2点を取られたが、最後のバッターに対しインコーナー低めにストレートを投げこみ見送り三振にし止めた。昨年の全日本選手権優勝、世界選手権第2位の浜松南に打ち勝ち快勝した。

平成24年6月30日(土) 臨海第1球場、2回戦

リーグ名	1	2	3	4	5	6		合計
大宮東	0	1	0	0	5	0		6
船橋	1	0	6	1	2	×		10

2回戦は北関東連盟代表強豪の大宮東リーグと対戦。この試合も1回の裏1点を先取した。2回表1点を取られ同点となった。3回の裏ノーアウト1塁で4番がセフティーバント見事成功ノーアウト1塁2塁となった。ここで代打的場君が特大センターオーバーの3ランホームーを打ち込んだ。この後もバント3塁打2塁だとヒットを重ね6得点となった。4回リエントリーで打席に立った的場君が2打席連続のソロホームーを打ち1点を追加した。5回表大宮東の強力打線につかまり5点を取られ2点差まで追いつかれたが、その裏2点を取り10得点として4点差とした。6回の表を0点に押さえ2勝目を上げた。この結果船橋リーグは、来る7月7日(土)江戸川区球場で開催される準決勝で、東京代表東京北砂リーグと対戦する。

### 船橋リーグ 石井重夫 監督の談話

2試合を通じて打線が良く頑張ってくれました。第1試合は榎田君がラッキーボーイとなり打線に火がつけました。第2試合も的場君がやはりラッキーボーイとなり打線を引っ張りました。この二人は共に代打起用だったので監督としてうまくやれたかなと思っております。

### 船橋リーグ 小林龍弥 君の談話

チーム全員が、いつも戦う気持ちを一つにすることを心がけています。1回戦で3ランホームー打たれ逆転された時も、皆で必ず打ち込んで逆転するぞと気合を入れて試合をしました。2回戦も同じ気持ちで戦えました。

<準決勝進出を決めた 船橋リーグナイン>

